

問1 吉野作造らが提唱した民本主義の影響を受け、大正デモクラシーの時期に高まった運動や、その結果として1925年に実現した出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)

1. 自由民権運動の開始（国会の開設を求める署名活動）
2. サンフランシスコ平和条約の調印（主権の回復と国際社会への復帰）
3. 普通選挙法の制定（満25歳以上のすべての男子に選挙権を付与）
4. 日比谷焼打ち事件（講和条約の内容に不満を持つ民衆の暴動）

問2 近年の日本における消費生活と貨幣の流通状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)

1. キャッシュレス決済の利便性が高まったことで、硬貨の流通量は減少傾向にある。
2. 電子マネーの支払い金額の増加に比例して、1円硬貨の流通量も増加している。
3. 電子マネーの普及に関わらず、硬貨の流通量は2013年以降も一定の値を維持している。
4. 現金決済の安全性が再評価されたため、1円硬貨や5円硬貨の需要が急速に高まっている。

問3 日本の人口分布について、1950年と2020年の統計を比較した資料に基づくと、東京圏、大阪圏、名古屋圏を合わせた「三大都市圏」の人口割合には大きな変化が見られます。現在の日本における三大都市圏の人口状況を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 秋田県公立入試 類似)

1. 東京圏への一極集中は進んでいるが、三大都市圏の合計では総人口の3割程度にとどまっている
2. 東京圏、大阪圏、名古屋圏の合計人口が、日本の総人口の5割（半分）を超えている
3. 地方圏での人口増加が著しく、三大都市圏が占める人口の割合は1950年よりも低下している
4. 名古屋圏と大阪圏の人口が激減したため、三大都市圏の合計人口は減少傾向にある

問4 オーストラリアの貿易相手国の変化について述べた次の文を読み、空欄にあてはまる国名と、その背景の組み合わせとして正しいものはどれですか。「1960年の統計において、オーストラリアの輸出額全体の約26%を占める最大の貿易相手国は（ ）であった。しかし、その後は地理的に近い日本や中国などのアジア諸国との結びつきが強まり、貿易構造は大きく変化した。」 (2026年 秋田県公立入試 類似)

1. ドイツ — 第二次世界大戦後の復興需要により、鉱山資源の主要な輸出先となっていたため
2. アメリカ合衆国 — 冷戦下における軍事同盟に基づき、農産物の輸出を独占していたため
3. イギリス — かつての植民地としての歴史的・経済的なつながりが非常に強かったため
4. フランス — 南太平洋の島々を共同統治していた関係から、自由貿易が盛んだったため

問5 江戸時代後期、わいろが横行したとされる田沼意次の政治のあとに老中に就任し、徳川吉宗の政治を理想として「寛政の改革」を行った人物は誰ですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)

1. 徳川吉宗
2. 松平定信
3. 水野忠邦
4. 井伊直弼

問6 南アフリカ共和国のケープタウンなど、南半球にある地中海性気候の地域の雨温図において、北半球の地中海性気候の地域とは明確に異なっている特徴はどれか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)

1. 6月から8月頃にかけて気温が下がり、その時期に降水量が多くなる。
2. 1月頃に気温が最も高くなり、その時期に一年で最も多い降水量が観測される。
3. 一年を通して気温の変動が激しく、特に7月頃に気温が氷点下となり乾燥する。
4. 12月から2月頃にかけて気温が下がり、その時期に降水量が極端に少なくなる。

問7 日本の海岸沿いには、海面を土砂などで埋め立てて造成された土地（埋立地）が多く見られます。このような場所に、製鉄所や火力発電所、あるいは大規模な空港が建設される理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)

1. 山間部におけるダム建設が困難なため、安定した水力を得やすい場所を求めた結果であるから。
2. 騒音問題を防ぐため、山間部の切り土を利用して住宅地と工業地帯を分ける必要があったから。
3. 農地として利用するには不向きなため、段々畑や棚田を造成して食料自給率を高めることが目的であるから。
4. 原材料の輸入や製品の輸出に便利なため、大型船が接岸しやすい場所を確保する必要があるから。

問8 各大陸の総面積のうち「熱帯」の気候区が占める割合を比較した統計において、他の大陸よりも際立って高い割合を示し、大陸のほぼ全域が熱帯に含まれる大陸があります。赤道付近に位置し、世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れるこの大陸の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)

1. 北アメリカ大陸
2. 南アメリカ大陸
3. ユーラシア大陸
4. アフリカ大陸

問9 明治時代の政治家である板垣退助の活動に関する説明として、正しいものはどれですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)

1. 日本で最初の政党である自由党の党首となり、各地で演説を行って国会開設を訴えた。
2. 民本主義の立場から、普通選挙の実現や議会政治の確立を提唱し、護憲運動を支えた。
3. 戦後の内閣総理大臣として、連合国との間にサンフランシスコ平和条約を調印した。
4. 武士の特権を奪う「廃刀令」や「秩禄処分」を断行し、兵農分離を徹底させた。

問10 日本から見て、南アメリカ大陸にある都市との時差が、ユーラシア大陸やアフリカ大陸の都市に比べて大きくなる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。日本が東経135度を標準時としていることを踏まえて選んでください。 (2019年 秋田県公立入試 類似)

1. 赤道を挟んで日本と対称の緯度に位置しており、日付変更線に最も近いため。
2. 日本との経度差が約180度に近く、地球のほぼ反対側に位置しているため。
3. 日本と同じ東経に位置しているが、南半球にあるため季節が逆になるから。
4. 本初子午線（0度経線）からの距離が、日本よりも東側に大きく離れているため。

問11 江戸幕府は、ヨーロッパ諸国の中で唯一オランダとの通商を認め、長崎を窓口として海外の情報を独占しました。この際、オランダ船が来航するたびに、海外の情勢を報告させるために幕府へ提出させた文書を何といいますか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. オランダ風説書
2. 公事方御定書
3. 日蘭通商条約
4. 解体新書

問12 国際連合の専門機関の一つである「世界保健機関（WHO）」が、国際社会において果たしている役割や活動の目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 秋田県公立入試 類似)

1. 感染症の予防やワクチンの普及に向けた国際的な調整を行い、公衆衛生の向上を図る
2. 国境を越えた労働条件の改善や社会保障の確立を目指し、働く人々の権利を守る
3. 開発途上国の子供たちの生存や保護、発達を支援するために物資の供給や募金活動を行う
4. 世界の文化遺産や自然遺産を保護し、教育や科学の振興を通じて国際平和に貢献する

答え合わせ・解説

問1	答え 3 普通選挙法の制定（満25歳以上のすべての男子に選挙権を付与）	吉野作造の民本主義は、広く国民の声を政治に反映させることを求めています。この思想に後押しされ、納税額に関わらず成人男性全員に選挙権を認めるよう求める運動が激化し、1925年の普通選挙法制定へとつながりました。なお、同時期には社会運動を取り締まるための治安維持法も制定されています。
問2	答え 1 キャッシュレス決済の利便性が高まったことで、硬貨の流通量は減少傾向にある。	現代の経済活動では、デジタル技術の発展に伴い支払い方法が多様化しています。統計資料によると、電子マネーの支払い金額が右肩上がりに増加を続ける一方で、1円硬貨や5円硬貨の流通量は2013年頃から減少に転じています。これは、利便性の高いキャッシュレス決済が硬貨による小額決済を代替しているという、消費生活の変化を反映したものです。
問3	答え 2 東京圏、大阪圏、名古屋圏の合計人口が、日本の総人口の5割（半分）を超えている	高度経済成長期以降、就業機会や教育環境を求めて地方から都市部へ人口が大量に流入しました。1950年時点では三大都市圏の人口割合は3割程度でしたが、2020年の統計では東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）、大阪圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県）、名古屋圏（愛知県・岐阜県・三重県）を合わせると、全人口の50%以上がこれらの地域に居住しています。この極端な集中により、都市部では過密、地方部では過疎という問題が生じています。
問4	答え 3 イギリス — かつての植民地としての歴史的・経済的なつながりが非常に強かったため	1960年代までのオーストラリアは、かつての宗主国であるイギリスとの経済的な結びつきが非常に強く、イギリスを中心とした経済圏（英連邦）の中で農産物や鉱産資源を輸出していました。しかし、1970年代にイギリスがEC（現在のEU）に加盟し、ヨーロッパ域内との貿易を優先するようになったことや、アジア諸国の経済成長に伴い、オーストラリアの貿易相手はアジア中心へとシフトしていきました。
問5	答え 2 松平定信	田沼意次のあとに実権を握った松平定信は、理想的な政治とされた享保の改革を手本に、厳しい侯約や風紀の取り締まりを行いました。この一連の改革を寛政の改革と呼びますが、その厳格さゆえに庶民の反発を招き、約6年で失脚することとなりました。
問6	答え 1 6月から8月頃にかけて気温が下がり、その時期に降水量が多くなる。	南半球では北半球と季節が逆転するため、6月～8月頃が冬季にあたります。地中海性気候は「冬に雨が降り、夏に乾燥する」という性質があるため、南半球の地域では気温が下がる6月～8月頃に降水量が増え、気温が上がる12月～2月（夏季）に乾燥するという推移を示します。
問7	答え 4 原材料の輸入や製品の輸出に便利のため、大型船が接岸しやすい場所を確保する必要があるから。	日本の工業は、加工貿易を中心に発展してきたため、海外から鉄鉱石や石炭などの原料を輸入し、製品を輸出するのに便利な海沿いの土地が必要でした。埋立地は大型船が接岸しやすく、工場のための広大な敷地を確保できるため、製鉄所や火力発電所、さらには騒音対策も考慮した大規模な空港などの建設に適しています。棚田は山間部の斜面に作られるものであり、ダムは河川の上流に建設される施設であるため、埋立地の利用形態とは異なります。
問8	答え 2 南アメリカ大陸	南アメリカ大陸は赤道が大陸の北部を通っており、低緯度地域に広大な陸地が広がっているため、大陸全体に占める熱帯の割合が非常に高いという特徴があります。アフリカ大陸も熱帯の面積は広いですが、南北に広がるため乾燥帯（サハラ砂漠など）の割合も大きく、熱帯の占める「割合」で見ると南アメリカ大陸の方が高い数値を示します。
問9	答え 1 日本で最初の政党である自由党の党首となり、各地で演説を行って国会開設を訴えた。	板垣退助は1881年に結成された自由党の党首を務め、地方を遊説して民主的な政治の必要性を説きました。選択肢にある「民本主義」を唱えたのは大正時代の吉野作造であり、サンフランシスコ平和条約に調印したのは昭和時代の吉田茂です。板垣はあくまで明治時代における国民の政治参加拡大の先駆者として位置づけられます。
問10	答え 2 日本との経度差が約180度に近く、地球のほぼ反対側に位置しているため。	時差は経度の差によって決まります。日本は東経135度であり、地球の裏側にあたる経度はそこから180度離れた西経45度です。南アメリカ大陸はこの西経45度付近に位置しているため、経度差が最大となり、結果として時差も約12時間という最大の値を示します。緯度や季節は時差の計算には関係しません。
問11	答え 1 オランダ風説書	幕府はキリスト教の禁止と貿易の統制を目的に、欧米諸国の中ではオランダのみに長崎の出島での通商を許可しました。その際、世界情勢を把握するためにオランダ船の商館長に「オランダ風説書」を提出させ、情報を独占的に収集していました。これにより、鎖国体制下であっても海外の動きを把握し、統治に役立てることが可能でした。
問12	答え 1 感染症の予防やワクチンの普及に向けた国際的な調整を行い、公衆衛生の向上を図る	グローバル化の進展により、感染症が国境を越えて急速に拡大するリスクが高まっています。WHOは、各国の保健当局と連携して最新の情報を共有し、対策の指針を示すことで、地球規模での健康被害を最小限に抑える重要な役割を担っています。他の選択肢は、それぞれユネスコ、UNICEF、ILO（国際労働機関）の活動内容に該当します。